

安全と安心 利用者様の毎日を見守る

利用者様に安心して毎日をご過ごしていただくため、職員一同、一丸となって日々の業務にあたっています。  
今月号ではその一コマをご紹介します。と思います。



気になることがあればすぐ話し合い



施設内を清潔に保つことはいちばん大切なこと



利用者様の状態を正確かつ迅速に把握することは必要不可欠  
毎朝のミーティングに加え、情報交換は怠らずに



利用者様の身になって

## ふたばよもやま話 (第二十回)

### ～お殿様の遺体を取り戻せ～

時は幕末、小倉藩は長州藩と激烈な戦いを繰り広げていました。緊迫した情勢の中、九代藩主・忠幹(ただよし)公は三九歳で死去します。小倉城は自焼、藩政府は田川郡香春へ撤退します。

大混乱の中、殿様の遺体を運び出すことができず、本丸の地下に隠したままとなっていました。香春の藩政府は殿様の遺体奪還計画を実行、決死隊を組織して長州軍が占領している小倉城から遺体を掘り起こし、秘密裏に田川郡福智町の碧巖寺(へきがんじ)へ仮埋葬し、のちに葬儀を行います。小倉から田川へどのルートを通ったか、今でも謎となっています。



緊迫した情勢の中、三九歳で死去した小倉藩九代藩主・忠幹(ただよし)公  
藩主の死により小倉藩は大混乱となった  
(画像/福聚寺所有/北九州市立自然史・歴史博物館)

**職員紹介コーナー**  
職員からも利用者様からも「ヒデさん」の愛称で親しまれている福田さんは、その風貌からは想像もできないほどのバイタリテイの持ち主です。  
日頃のヒデさんから大変身するのが、各季節ごとに開催される行事のとき。ヒデさんの変身ぶりを楽しみにされている利用者様も多く、まさにスターそのものです。  
細身の体型ではあるものの、力もちで、日頃の介護業務でも中心的な存在として活躍しています。



消火や救命処置訓練は定期的に行っています



行事でも大活躍のヒデさん



利用者様に優しく接するヒデさん

### 今月の予定 (9月)

- 石橋医院回診 (毎月曜日)  
2日、9日、30日
  - ますゆき皮膚科回診  
5日(木)
  - 小倉北歯科回診 (毎木曜日)  
5日、12日、19日、26日
  - ビューティヘルパー  
10日(火)
  - 敬老会  
15日(日)
  - 生花  
25日(水)
  - 健康体操 (毎木曜日)
- 都合により当分の間、お休みします

【編集雑記】▼早いものでもう九月。一五八年前の九月には当苑がある小倉南区は大事業が勃発することとなる▼ふたばよもやま話で紹介したように、小倉藩は長州藩と戦い結局は敗れ、小倉城は落城してしまうが、当初、小倉城には幕府の命令により九州諸藩が集結し、肥後熊本藩などの活躍により情勢は不利ではなかった▼幕府軍の総大将である將軍の急死は小倉藩の運命を大きく左右することになる。將軍の死をきっかけに幕府軍総監督の老中小笠原長行は夜陰にまぎれて誰にも告げず小倉城を脱出し、幕府の軍艦でまさかの敵前逃亡。これに続き九州諸藩の軍勢も次々と帰国、小倉藩は孤軍奮闘となる▼旧式装備の小倉藩は近代装備の長州軍に勝てるはずもなく、藩政府は香春町へ撤退し香春藩として再スタート、小倉軍は金辺峠を最終防衛ラインとして死守することとなった▼藩政府以上に大混乱となったのは小倉城下の人々だった。持てるだけの家財道具を運び香春を目指すものの、数万人の人が押し寄せ、香春街道は大渋滞、とくに金辺峠は身動きできない状態であったという。現在はトンネルも貫通し整備された国道322号線からは想像もできない▼小倉城が自焼、香春への撤退が始まったのが八月一日、現在の新暦では九月一日となる。